跡地利用検討の今後の進め方について(案)

令和5年2月

1 基本的な考え方

農業試験場跡地利用基本構想を踏まえ、市は「山口市全体のまちづくりの推進」、県は「県央部の広域的な発展」につながる効果的な跡地利用が図られるよう、県と市が緊密に連携して検討を進める。

2 今後の進め方

- 県と市が連携し、農業試験場跡地利用基本計画を策定する。(令和5年度~令和6年度)
- 基本計画の策定にあたっては、**民間事業者の専門的な知見等も活用**しながら検討を進める。
- また、適切な官民の役割分担の下、**民間活力を積極的に導入**するための 事業手法を検討する。

3 基本計画における主な検討項目

- ① 「未来のまち」のコンセプトの具現化に向けた全体設計
 - ・3つの政策テーマを踏まえた導入施設
 - ・6つの構成要素を踏まえたゾーニング、活用イメージ 等
- ② 民間活力の導入に向けた最適手法
 - ・サウンディング型市場調査の実施、費用対効果の検証 等
- ③ 参画意欲のある民間事業者の掘り起こし

4 スケジュール (予定)

